文京区社会福祉協議会

事業のあらまし

(平成30年4月1日現在)



文社協キャラクター きく文(きくもん)

文京花の五大まつりの1つである文京梅まつりから「白い梅」をモチーフに、 その梅が大きな耳のような役目で区民の皆さまのご意見をたくさんお伺いする 様子をイメージしました。 襟は、区の木であるイチョウの葉を使いました。



社会福祉法人文京区社会福祉協議会

目 次

Ι	文京l	区社会福祉協議会のあらまし	• •	• •	• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	• 1
Π	文京I	区社会福祉協議会の組織図	• •		• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	• 4
Ш	地域	福祉活動計画				•		•	•	•	•	•	•	• 5
V	平成	30 年度収支予算				•		•	•	•	•	•	•	• 6
V	事業	概要				•		•			•	•		• 7
-	1 地	域での支えあい活動				•		•	•	•	•	•		• 7
	(1)	ふれあいいきいきサロン(小地域グルー	プ活	重	ի)									
	(2)	福祉車両の貸出し												
		車椅子の貸出し												
		家具転倒防止器具設置費助成												
	(5)	孤立化防止事業(東日本大震災関係)												
2	2 子	育て支えあい活動				•		•	•	•	•	•	•	• g
	(1)	ファミリー・サポート・センター事業												
	(2)	文京区子育てサポーター認定制度												
	(3)	地域の子育てサポート連絡会												
	(4)	子ども食堂運営支援助成金												
(3 LY	きいきシニア活動	•	•		•	•		•	•		•	•	12
	(1)	高齢者クラブ友愛訪問活動事業への助成												
	(2)	高齢者クラブ緑に親しむ集い事業への助	成											
	(3)	高齢者クラブ地区芸能大会への助成												
	(4)	高齢者クラブ寿作品展示会への助成												
	(5)	高齢者への安全補助杖の配付												
4	4 障	害者の社会参加支援	•	•	•	•	•		•	•		•	•	14
	(1)	心身障害福祉団体連合会事業助成												
	(2)	通所施設合同運動会への支援												
	(3)	障害者ボウリング大会開催												
	(4)	文肢協音楽の集いへの助成												
	(5)	障害者パソコン支援ボランティア養成講	座の	開	催									
	(6)	心身障害者施設行事助成												
	(7)	通所施設指導員研修への助成												

5 精	挿障害者グループへの支援	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 16
(1)	家族会への支援													
(2)	心のふれあいをすすめる会への支援													
(3)	宿泊訓練事業支援													
(4)	オープンタ食会支援													
6 地	域福祉活動への支援	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 17
(1)	民生委員・児童委員協議会への助成													
(2)	話し合い員連絡協議会への助成													
(3)	高齢者クラブ連合会への助成													
(4)	更生保護女性会の研修会助成													
(5)	社会を明るくする運動への助成													
(6)	青少年健全育成会への助成													
(7)	文京区釣友連合会への助成													
7 市	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	• 19
7–1	情報提供·収集	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	• 19
(1)	ボランティア・市民活動の把握													
(2)	ボランティア情報等の発信													
7–2	啓発·理解促進	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 19
(1)	教員向けボランティア講座の開催													
(2)	学校向けボランティア活動支援													
(3)	ボランティア学習への支援													
(4)	夏のボランティア体験教室													
(5)	ボランティアまつり													
7–3	参加促進·活動支援	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 21
(1)	ボランティア養成講座													
(2)	傾聴ボランティア講習会													
(3)	ボランティア・市民活動に関する相談と	沼ノ	介											
(4)	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,													
(5)	ボランティア・市民活動団体研修費助成													
(6)	ボランティア連絡会													
(7)	学生ソーシャルアクション連絡会													
	災害ボランティア	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 24
, ,	災害ボランティア養成講座の実施													
(2)	災害ボランティアセンターの啓発													

7–5	ボランティア支援センター運営	•		•		•	•	•	•		•	• 25
(1)	ボランティア活動基盤づくり											
7–6	フミコム運営	•		•		•	•	•	•	• •	•	• 25
(1)	活動団体のPR支援											
(2)	コミュニティマイスター定期相談の開催											
(3)	イベント・交流会の開催											
(4)	NPO設立、運営支援事業の開催											
(5)	フミコムパートナー会議の開催											
(6)	企業貢献ネットワーク会議											
(7)	文京区提案公募型協働事業「Bチャレ」											
8 7	在宅福祉の普及・啓発活動	•		•		•	•	•	•		•	• 28
(1)	いきいきサービス											
(2)	登録時説明会(協力会員対象)											
(3)	在宅福祉活動研修(協力会員対象)											
(4)	協力会員交流会開催											
9 1	権利擁護センター(あんしんサポート文京)			•		•	•	•	•	• •	•	• 30
(1)	福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利	リ擁	護	事業)							
(2)	財産保全管理サービス											
(3)	福祉サービスに対する苦情申し立てへのま	支援										
(4)	福祉サービス苦情等解決委員会											
(5)	成年後見制度の利用支援											
(6)	法人後見業務の実施											
(7)	成年後見制度費用助成事業の実施											
(8)	法律相談の実施											
(9)	成年後見制度相談											
(10)	成年後見人サポート事業											
(11)	成年後見学習会											
(12)	成年後見制度推進機関ケース会議											
10	歳末・地域福祉たすけあい運動	•		•	• •	•	•	•	•		•	• 34
11	生活福祉資金等貸付制度	•		•	• •	•	•	•	•		•	• 34
(1)	福祉資金・緊急小口資金・教育支援資金											
(2)	総合支援資金											
(3)	不動産担保型生活資金											
(4)	要保護世帯向け不動産担保型生活資金											
(5)	臨時特例つなぎ資金											

12	受験生チャレンジ支援貸付事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(1)	受験生チャレンジ支援貸付事業	
13	みまもり訪問事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(1)	みまもり訪問事業	
14	小地域福祉活動の推進	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(1)	地域福祉コーディネーターの配置	
(2)	地域の支え合い体制づくり推進事業	
15	介護予防日常生活支援総合事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(1)	生活支援コーディネーターの配置	
(2)	住民主体の通いの場「かよい~の」	
16	その他の地域福祉事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(1)	屋外生活者緊急援護	
17	組織運営	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
` ′	理事会	
` ′	評議員会	
(3)	評議員選任・解任委員会	
18	調査研究・連絡調整	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	調査研究・研修	
(2)	情報交換・連絡調整	
19	広報活動	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
` /	広報紙の発行	
	機関誌(文社協)の発行	
` ,	区報等でのPR	
` /	ホームページの運営	
` ′	文京区観光写真コンクール事業への支援	
20	財源確保	• • • • • • • • • • • • • • • • • 45
	会員の加入促進	
(2)	愛のたすけあい箱(募金箱)	

I 文京区社会福祉協議会のあらまし

1 文京区社会福祉協議会の成り立ち

- (1) 昭和27年12月12日に設立される。
- (2) 昭和38年7月、社会福祉事業法(現・社会福祉法)による社会福祉法人となる。(法人認可;7月16日、設立登記;7月27日)
- (3) 平成13年4月、財団法人文京区福祉公社と統合し事業拡大する。
- (4) 平成25年12月7日、創立60周年記念式典を開催する。

2 文京区社会福祉協議会の目的(定款第1条)

文京区における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及 び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の増進を図ることを目的とする。

3 文京区社会福祉協議会の事業(定款第2条)

- (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- (4) (1) から (3) のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために 必要な事業
- (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- (6) 共同募金事業への協力
- (7) 有償在宅福祉サービス事業
- (8) 福祉サービス利用援護事業
- (9) ファミリー・サポート・センター事業
- (10) 生活福祉資金貸付事業
- (11) 生活支援体制整備事業
- (12) その他この法人の目的達成のため必要な事業

4 事務所(定款第5条)

文京区本郷4-15-14 文京区民センター 4階

5 評議員(定款第6条)

評議員 15人以上20人以内

6 評議員選任・解任委員(定款第7条)

評議員選任·解任委員 5人(監事2人、事務局員1人、外部委員2人)

7 役 員(定款第18条)

- (1) 理 事 10人以上12人以内 (会長1人、副会長2人、常務理事1人)
- (2) 監事 3人以内

8 会員(定款第33条)(平成30年4月1日現在)

(1) 正会員 197人 会費 (1口: 2,000円=個人)

(1口: 5,000円=団体)

- (2) 賛助会員 1,889人 会費(1口:1,000円)
- (3) 特別賛助会員 170人 会費(1口:10,000円)

(計) 2,059人 (会費の負担口数は会員の任意)

9 事務局(定款第34条)(平成30年4月1日現在)

(1) 事務局長 1人(区派遣1人)

(2) 事務局次長 1人(区派遣1人)

(3) 総務係

7人(区派遣1人、常勤2人、非常勤4人)

- (4) 地域福祉推進係
 - 10人(常勤10人)
- (5) ささえあいサポート係 (いきいきサービス・ファミリー・サポート・センター) 11人(常勤2人、区派遣(再任用)1人、契約2人、非常勤6人)
- (6) 文京ボランティア支援センター

6人(常勤兼務1人、常勤2人、非常勤3人)

(7) 地域連携ステーション (フミコム)

7人(常勤兼務1人、常勤3人、非常勤3人)

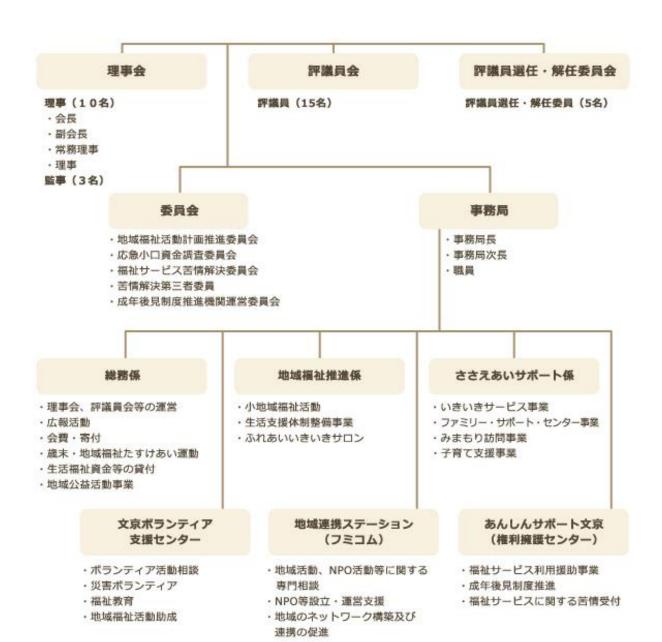
(8) 権利擁護センター

6人(常勤兼務1人、常勤3人、契約1人、非常勤1人)

計 4 7 人 {区派遣 3 人、区派遣 (再任用) 1 人、常勤 2 3 人、契約 3 人、 非常勤 1 7 人}

Ⅱ 文京区社会福祉協議会の組織図

(平成30年4月現在)



Ⅲ 地域福祉活動計画

文京区地域福祉活動計画 平成28年度~平成31年度 ~誰もがつながりをもち、支えあえるまちを目指して~ 10年後の地域のために、文京区社会福祉協議会と地域の皆さんが一緒に 取り組む「地域福祉活動計画」を策定しています。

基本理念を「誰もがつながりをもち、支えあえるまち」、めざすまちの姿を「共に支えあえるまち」、「みんなが活躍できるまち」、「安心していきいきと暮らせるまち」とし、それらを実現するための重点目標を定め、事業を展開していきます。

Ⅳ 平成30年度 収支予算

収 入

社会福祉事業区分

地域福祉拠点区分 (単位:千円)

七分田田及派四万					(TI)
サービス区分	事業	施設	その他	前期末支払 資金残高	予算現額
法人運営事業	223,086	0	0	22,283	245,369
地域福祉事業	15,074	0	0	23,311	38,385
助成事業	18,308	0	3,000	13,000	34,308
在宅福祉事業	10,527	0	0	1,642	12,169
ボランティア活動推進事業	27,898	0	0	26,337	54,235
福祉サービス利用援助事業	2,352	0	0	50	2,402
福祉サービス総合支援事業	325	0	0	50	375
成年後見事業	2,217	0	0	50	2,267
生活福祉資金貸付事業	2,197	0	0	50	2,247
ひとり親貸付事業	10	0	0	0	10
受験生チャレンジ支援事業	3,780	0	0	0	3,780
ファミリーサポート事業	20,188	0	0	0	20,188
介護予防日常生活支援総合事業	31,244	0	0	0	31,244
応急小口資金貸付事業	89	0	0	6,179	6,268
歳末たすけあい事業	1,306	0	0	0	1,306
計	358,601	0	3,000	92,952	454,553

支 出

社会福祉事業区分

去福祉事業区分 地域福祉拠点区分 (単位:千円)

サービス区分	事業	施設	その他	予備費	当期末支払 資金残高	予算現額
法人運営事業	238,032	0	0	7,337	0	245,369
地域福祉事業	15,795	0	0	22,590	0	38,385
助成事業	18,529	0	3,000	12,779	0	34,308
在宅福祉事業	10,527	0	0	1,642	0	12,169
ボランティア活動推進事業	29,429	0	0	24,806	0	54,235
福祉サービス利用援助事業	2,352	0	0	50	0	2,402
福祉サービス総合支援事業	325	0	0	50	0	375
成年後見事業	2,217	0	0	50	0	2,267
生活福祉資金貸付事業	2,204	0	0	22	21	2,247
ひとり親貸付事業	10	0	0	0	0	10
受験生チャレンジ支援事業	3,780	0	0	0	0	3,780
ファミリーサポート事業	20,188	0	0	0	0	20,188
介護予防日常生活支援総合事業	31,244	0	0	0	0	31,244
応急小口資金貸付事業	89	0	0	0	6,179	6,268
歳末たすけあい事業	1,306	0	0	0	0	1,306
計	376,027	0	3,000	69,326	6,200	454,553

V 事業概要

1 地域での支えあい活動

(1)ふれあいいきいきサロン(小地域グループ活動)

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ 高齢者や障害者、子育て中の親子の閉じこもりを防止し、地域の中で安心して住み 続けられるよう、地域の方々による『楽しく、気軽に、無理なく』行う仲間づくり、 生きがいづくりの場としてのサロン活動を支援しています。

> ①運 営:サロン運営は、それぞれのサロンの参加者とスタッフ、ボランティアの 共同企画によって行います。

②参加者:高齢者や障害者、子育て中の親子等と地域住民です。

③活動内容:お茶飲み会、おしゃべり、会食、健康体操など、参加者とともに楽しめる内容です。

④運営支援: サロン開設のための費用や運営費用の一部を社会福祉協議会が助成します。また、開設までの準備やその後の運営方法について支援します。

⑤サロン活動保険:安心して活動できるよう、総合保険に加入します。

保険料は、社会福祉協議会が負担します。

事業実績(設置状況)

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	— I/ 11/ -/				
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
サロン数	90 か所	98 か所	99 か所	107 か所	103 か所
開催回数	2,536 回	2,551 回	2,985 回	3,082 回	2,951 回
参加者数	37,927 人	41,690 人	44,793 人	48,258 人	39,724 人
ボランティア	6,318 人	5,798 人	6,437 人	7,583 人	6,156 人

特記事項 参加者数にはボランティアを含む。

(2)福祉車両の貸出し

事業開始▶ 昭和55年度

事業内容▶ ①高齢者や障害者の社会参加促進のため、3 台福祉車両を障害者、高齢者、その他 身体が不自由で外出困難な方に貸出しを行っています。

②利用料は無料です。なお、燃料費は実費負担です。

③予約は、利用日の3か月前の1日から受け付けています。

事業実績(利用状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
利用件数	196 件	174 件	104 件	113 件	125 件
利用日数	612 日	565 日	352 日	359 日	353 日

(3)車椅子の貸出し

事業開始▶ 平成15年度

事業内容▶ ①地域福祉向上のため、歩行の困難な方に車椅子を無料でお貸します。また、学校 等での福祉教育の学習時に車椅子の貸出しを行っています。

②貸出し可能台数は、12台(大人用10台、子ども用2台)です。

事業実績(利用状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
利用件数	343 件	251 件	88 件	96 件	183 件
利用日数	2,635 日	2,070 日	1,432 日	1,294 日	1,342 日

特記事項 車椅子の貸出し自体は以前から行っていましたが、事業としては平成15年度開始

(4)家具転倒防止器具設置費助成

事業開始▶ 平成19年度

事業内容▶ 家庭における防災対策を支援し、安心して地域で暮らせるための経費の一部を助成しています。

事業実績(助成状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
設置数	26 件	40 件	35 件	105 件	37 件

(5)孤立化防止事業(東日本大震災関係)

事業開始▶ 平成24年度

事業内容▶ 東日本大震災により被災地から区内へ避難され、地域から孤立しがちな生活を送っている方への支援を目的とし、避難者宅へ戸別訪問及び交流会を開催し、被災者ネットワーク形成の支援をしています。

事業実績(被災者交流会「おちゃっぺ会」の実施)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	延べ 141 人	延べ 123 人	延べ 158 人	延べ 123 人	延べ 50 人
回数	6回	6回	5回	4回	2回

2 子育て支えあい活動

(1)ファミリー・サポート・センター事業

事業開始▶ 平成12年度

事業内容▶ ① 文京区からの受託事業です。

- ② ファミリー・サポート・センター事業は、子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と、子育ての援助を行える方(提供会員)が、地域の中で行う子育ての相互援助活動です。
- ③ 援助を必要とする方、育児の援助を行いたい方は、ファミリー・サポート・センターの会員になることが必要です。
- ④ 受講した研修の段階に応じてステップアップする「子育てサポーター認定制度」 と、ファミリー・サポート・センター事業の活動等を連動させた事業を展開し、 事業拡充を行います。
- ⑤ 会員種別と活動内容
- (ア) 依頼会員:文京区在住で、生後4か月~おおむね12歳までの子供を持つ保護者です。
- (イ) 提供会員:原則的に文京区在住の20歳以上で、育児の援助ができる方。活動前にファミリー・サポート・センターが実施する講習会の受講が必要です。
- (ウ) 援助活動の内容:
 - A) 保育施設の開始前、または保育終了後に子供を預かること。
 - B) 保育施設等まで子供を送迎すること。
 - C) 学校の放課後、または学童クラブ終了後に子供を預かること。
 - D) その他、主に仕事と育児の両立に必要な援助。

※援助活動は原則として提供会員宅で行いますが、事業拡充に伴い、平成27年度より依頼会員宅での援助活動も実施しました。(依頼会員宅での援助活動は、文京区子育てサポーター認定制度スタンダードサポーター認定研修等を終了した提供会員に限ります。)

- ※ 宿泊を伴う援助は行いません。
- E) 活動の時間帯:おおむね午前6時~午後10時です。
- F) 料金(利用料·報酬)

利用日	依頼会員宅での預かり	その他援助活動
利用日	利用料(1時間当たり)	利用料(1時間当たり)
平日	900円	800円
土曜・休日	1,100円	1,000円

- * 報酬のほかに交通費などの実費がかかります。
- * 取消の際には、取消手数料がかかる場合があります。

(エ) 補償保険: 万一の事故に備え、ファミリー・サポート・センター補償保険に加入します。

事業実績(会員数の推移)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
依頼会員	2020 人	2,049 人	2,081 人	2,332 人	2,525 人
提供会員	243 人	238 人	254 人	289 人	232 人
両方会員	19 人	18 人	17 人	17 人	7人
合 計	2,335 人	2,282 人	2,352 人	2,638 人	2,764 人

事業実績(サービス内容別の実績)

	25年度		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
送		百	4,044 回	3,152 回	3,603 回	4,868 回	6,830 回
預	か	IJ	1,740 回	1,711 回	1,561 回	1,406 回	1,324 回
そ	の	他	477 回	683 回	613 回	525 回	407 回
合		計	6,261 回	5,546 回	5,777 回	6,799 回	8,561 回

(2)文京区子育てサポーター認定制度

事業開始▶ 平成27年度

事業内容▶ ① 充実した研修を実施し、受講した研修に応じ、活動等がステップアップする認 定制度を構築します。

> ② ファミリー・サポート・センター事業に加え、地域子育て支援拠点事業、子育て 支援員制度や区内で活動するNPO団体が実施する事業等、様々な活動分野と 連携します。

	27年度	28年度	29年度	
スタンダードサポーター 認定研修	2 回開催 36 人修了	2 回開催 42 人修了	2 回開催 44 人修了	
アドバンスサポーター 認定研修	_	_	1 回開催 27 人修了	

(3)地域の子育てサポート連絡会

事業開始▶ 平成27年度

事業内容▶ ①地域人材が担い手になる子育てサポートに関する連絡会を開催し、子育て中の当事者や地域の支援者・ボランティア団体等のネットワーク形成を図るとともに、子育てをテーマにした研修や企画等の提案・実施をします。

②「地域子育て支援拠点事業」実施団体の運営支援や研修・連絡会を開催します。

事業実績

	27年度	28年度	29年度	
全体会	2 回開催 44 人参加	1 回開催 76 人参加	1 回開催 30 人参加	
分科会	3 回開催 24 人参加	17 回開催 102 人参加	11 回開催 87 人参加	
刀件云	(2 グループ)	(2 グループ)	(2 グループ)	

(4)子ども食堂運営支援助成金

事業開始▶ 平成29年度

事業内容▶ 孤食や家庭の事情による欠食等による子どもに対する食事提供の支援を含めた居場所づくりとしての「子ども食堂」に対し、運営費や立ち上げ時の物品の購入費の一部等を補助します。

① 運営費:上限24万円/年

② 立ち上げ時物品購入費等:上限10万円

	平成 29 年度
立ち上げ助成件数	6 件
事業実施経費助成件数	6 件

3 いきいきシニア活動

(1) 高齢者クラブ友愛訪問活動事業への助成

事業開始▶ 昭和31年度

事業内容▶ 高齢者クラブが行っている友愛訪問活動事業(一人暮らしなどで孤独になりがちな 高齢者を訪問)に要する経費の一部を助成しています。

事業実績(クラブ数・会員数)

	252	年度	263	年度	272	年度	284	年度	294	丰度
	クラブ数	会員数								
富坂地区	14	816 人	13	751 人	13	771 人	14	832 人	15	891 人
大塚地区	19	1,221 人	18	1,168 人	16	1,069 人	17	1,085 人	17	1,086 人
本富士地区	15	1,034 人	16	1,002 人	16	1,022 人	13	836 人	13	945 人
駒込地区	17	1,218 人	17	1,089 人	17	1,090 人	16	1,029 人	16	1,006 人

事業実績(延べ訪問者数)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
富坂地区	1,518 件	1,418 件	1,074 件	1,392 件	1,839 件
大塚地区	4,116 件	3,555 件	2,503 件	2,201 件	2,308 件
本富士地区	1,580 件	1,403 件	1,016 件	783 件	817 件
駒 込 地 区	2,474 件	2,093 件	1,798 件	1,536 件	1,636 件
合 計	9,688 件	8,469 件	6,391 件	5,912 件	6,600 件

(2) 高齢者クラブ緑に親しむ集い事業への助成

事業開始▶ 昭和38年度

事業内容▶ 高齢者の日常生活を、豊かで生きがいのあるものにすることを目的として、地区の 高齢者クラブが実施する「緑に親しむ集い」事業に要する経費の一部を助成してい ます。

事業実績(参加者)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
富坂地区	101 人	84 人	76 人	107 人	123 人
大塚地区	148 人	113 人	123 人	134 人	119 人
本富士地区	102 人	97 人	104 人	94 人	106 人
駒込地区	95 人	58 人	69 人	85 人	44 人
合 計	446 人	352 人	372 人	420 人	392 人

(3) 高齢者クラブ地区芸能大会への助成

事業開始▶ 昭和37年度

事業内容▶ ①高齢者クラブとの共催事業です。

②高齢者の日常生活を、豊かで生きがいのあるものにすることを目的として、地区の高齢者クラブが実施する「芸能大会」に要する経費の一部を助成しています。

事業実績(参加者)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
富坂地区	240 人	284 人	280 人	280 人	320 人
大塚地区	361 人	354 人	325 人	347 人	345 人
本富士地区	330 人	320 人	315 人	300 人	260 人
駒込地区	450 人	450 人	430 人	350 人	350 人
合 計	1,381 人	1,408 人	1,350 人	1,277 人	1,275 人

(4) 高齢者クラブ寿作品展示会への助成

事業内容▶ 高齢者の日常生活を、豊かで、生きがいのあるものにすることを目的として、各高齢者クラブが自主的に地区で開催する「寿作品展示会」に要する経費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
大塚地区	14 クラブ	13 クラブ	3 クラブ	7 クラブ	7 クラブ

(5)高齢者への安全補助杖の配付

事業開始▶ 昭和45年度

事業内容▶ ①文京区(高齢福祉課)と協力し、6 5歳以上の歩行困難な高齢者の方(希望者) に窓口で安全補助杖を配付しています。

②この事業の資金は、歳末・地域福祉たすけあい募金を活用しています。

			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
配	付	数	292 本	302 本	361 本	452 本	427 本

4 障害者の社会参加支援

(1)心身障害福祉団体連合会事業助成

事業開始▶ 昭和53年度

事業内容▶ 文京区心身障害福祉団体連合会が、障害者の交流、自立、障害者に対する理解と関

心を深めることを目的として実施する事業に要する経費の一部を助成しています。

(社会見学会、重度障害者研修、講演会、役員研修、広報誌発行など)

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
事 業 数	7 事業	5 事業	5 事業	5 事業	5 事業

(2)通所施設合同運動会への支援

事業開始▶ 昭和47年度

事業内容▶ ①文京区事業への協賛です。

②心身障害者(児)通所施設の合同レクリエーション(運動会)について、参加者に楽しんでもらうとともに、近隣地域やボランティアの障害者に対する理解を深めるきっかけとすることを目的に支援しています。

③心身障害者(児)通所施設合同運動会に対する協賛の一環として、参加賞を配布 しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
実施月日	10月12日	10月4日	10月3日	10月1日	およせら
参加者数	398 人	372 人	393 人	650 人	雨天中止

(3) 障害者ボウリング大会開催

事業開始▶ 昭和62年度

事業内容▶ 障害者の社会参加の一助として、東京ドームの協力を得てボウリング大会を開催しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
実施月日	1月16日	1月16日	6月15日	1月24日	荒天中止
参加者数	193 人	195 人	190 人	185 人	一

(4) 文肢協音楽の集いへの助成

事業内容▶ 障害者の社会参加を促進するため、文京区肢体障害者福祉協会の実施する「音楽の集い」の経費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
実施月日	2月6日	2月13日	2月12日	2月10日	2月16日
参加者数	200 人	200 人	200 人	170 人	102 人

(5) 障害者パソコン支援ボランティア養成講座の開催

事業開始▶ 平成26年度

事業内容▶ 障害者の社会参加を支援する一助として、障害者のパソコン使用を支援するボラン ティア養成講座を開催しています。

事業実績

	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	7人	3 人	3 人	休止

(6)心身障害者施設行事助成

事業内容▶ 心身障害者施設が行うまつり等の行事に対して経費の一部を助成しています。 事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
小石川福祉作業所	11月9日	11月1日	10月31日	10月26日	実施なし
大塚福祉作業所	11月23日	11月22日	11 月 7 日	11月5日	11月4日
本郷福祉センター 若駒の里	7月27日	7月26日	7月25日	実施なし	7月29日

(7)通所施設指導員研修への助成

事業内容▶ 障害者通所施設の指導員が行う自主的な研修会経費の一部を助成しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
研修開催回数	3 回	1 🗇	1 🗇	1 🗇	1 💷
参 加 者 数	190 人	50 人	65 人	65 人	60 人

5 精神障害者グループへの支援

(1)家族会への支援

事業内容▶ 精神障害者の福祉向上を目指して自主的な活動を行っている「文京区家族会」に対して、活動に要する経費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
実施月日	10月12日	3月17日	3月26日	年 9 回	年 6 回
参加者数	25 人	36 人	36 人	190 人	110 人

(2)心のふれあいをすすめる会への支援

事業内容▶ 文京区内の精神障害者グループで構成する「文京区心のふれあいをすすめる会」が 実施する事業経費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
バスハイク	参加 197人	参加 184 人	参加 177 人	参加 176 人	参加 224 人
講演会	参加 150 人	参加 180 人	参加 180 人	参加 180 人	参加 50 人
講演会記録集	部数 - 冊	部数 - 冊	部数 -冊	部数 -冊	部数 -冊
地域交流会	参加 190 人	参加 180 人	参加 190 人	参加 170 人	参加 181 人
マップ作成	部数 1,500 冊	部数 1,500 冊	部数 1,500 冊	部数 1,500 冊	部数 1,800 冊

(3)宿泊訓練事業支援

事業内容▶ 精神障害者の社会参加を推進する一助として、銀杏企画 I・II・三丁目、エナジー ハウス、東京カリタスの家が実施するバスハイク事業経費の一部を助成していま す。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	127 人	126 人	120 人	129 人	97 人

(4)オープンタ食会支援

事業内容▶ 地域における精神障害者への理解を深める一助として、エナジーハウスが実施する オープンタ食会に要する経費の一部を助成しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	186 人	215 人	187 人	222 人	226 人

6 地域福祉活動への支援

(1)民生委員・児童委員協議会への助成

事業内容▶ 地域福祉活動推進のため、「文京区民生委員・児童委員協議会」の活動に要する経 費の一部を助成しています。

事業実績(地区別の民生・児童委員定数)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
富坂地区	44 人				
大塚地区	35 人				
本富士地区	33 人				
駒 込 地 区	34 人				
合 計	146 人				

(2)話し合い員連絡協議会への助成

事業内容▶ 高齢者及び障害者福祉の向上のため、要支援高齢者や障害者宅を訪問し、話し相手 になる「文京区話し合い員連絡協議会」が行う研修費の一部を助成しています。

事業実績(研修会への参加状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
対象者数	44 人	44 人	44 人	39 人	39 人
参加者数	28 人	30 人	30 人	31 人	31 人

(3) 高齢者クラブ連合会への助成

事業内容▶ 文京区高齢者クラブ連合会が実施する広報紙の発行、研修会等に要する経費の一部 を助成しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加クラブ	65 クラブ	64 クラブ	62 クラブ	62 クラブ	61 クラブ

(4) 更生保護女性会の研修会助成

事業内容▶ 文京区更生保護女性会の実施する研修会経費について一部を助成しています。

事業実績(研修会への参加状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	40 人	40 人	39 人	40 人	42 人

(5)社会を明るくする運動への助成

事業開始▶ 昭和43年度

事業内容▶ 文京区保護司会による「文京区社会を明るくする運動」事業を支援するため、経費 の一部について助成しています。

平成29年度の状況:文京区社会を明るくする大会

7月 1日(土)東京ドームシティ周辺

7月 9日(土) 文京シビックホール小ホール

(6) 青少年健全育成会への助成

事業開始▶ 昭和44年度

事業内容▶ 「青少年健全育成会」に対して、青少年健全育成事業に要する経費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
地区数	9 地区				

(7)文京区釣友連合会への助成

事業開始▶ 昭和31年度

事業内容▶ 文京区釣友連合会が、高齢者クラブの会員を「敬老てんぷら会」へ招待する事業経 費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催月日	9月2日	9月8日	9月7日	9月5日	9月4日
参加者数	192 人	193 人	191 人	245 人	188 人

特記事項 敬老てんぷら会事業として開始。会場は海蔵寺。

7 ボランティア・市民活動の推進

7-1 情報提供·収集

(1)ボランティア・市民活動の把握

事業内容► 活動希望者のニーズを把握するため、ボランティア、NPO、市民活動団体を対象 に、アンケート調査を随時行います。

(2)ボランティア情報等の発信

事業開始▶ 昭和61年度

事業内容▶ ボランティアやNPO、市民活動、地域福祉に関する情報を広く迅速に区民等に周知していくため、Twitter・Facebook等を活用して情報発信を実施しています。

7-2 啓発·理解促進

(1)教員向けボランティア講座の開催

事業開始▶ 平成15年度

事業内容▶ 小学校・中学校・高校の教員を対象に、ボランティア活動についての理解を深める ことを目的として体験研修(区内福祉施設・NPO・ボランティアグループなど) を実施しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	19 人	11 人	17 人	24 人	9 人

(2)学校向けボランティア活動支援

事業開始▶ 平成6年度

事業内容▶ ボランティア活動推進のため、文京区内の小学校、中学校、高校への助成を行っています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
学 校 数	13 校	13 校	11 校	13 校	13 校

特記事項 平成29年度で事業終了。

(3)ボランティア学習への支援

事業開始▶ 平成14年度

事業内容▶ 文京区内の小・中学校、高等学校、企業等におけるボランティア活動推進のため、 センター職員だけでなく、ボランティア・NPO 団体・当事者、大学生、関係機関専 門職等などに講師として協力いただき、地域に根差した学習支援を行っています。

事業実績

	/	/	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
小	学	校	15 件	13 校 23 件	12 校 17 件	8 校 20 件	11 校 21 件
中	学	校	17 件	6 校 16 件	6 校 17 件	7 校 22 件	6 校 17 件
高		校	21 件	3 校 11 件	2 校 14 件	4 校 15 件	2 校 15 件
大		学	_	6 校 7 件	_	3 校 5 件	3 校 4 件
そ	の	他	ı	5ヵ所 6 件	6ヵ所8件	7ヵ所 11 件	5ヵ所 6 件
1	計		53 件	33 ヵ所 63 件	26 ヵ所 56 件	29 ヵ所 73 件	27 ヵ所 63 件

特記事項 平成26年度より集計方法を変更。

(4)夏のボランティア体験教室

事業開始▶ 平成3年度

事業内容▶ 文京区内の福祉施設やNPO・ボランティア団体等の協力により、ボランティア活動希望者に実践的な参加・学習の"場"を提供します。

事業実績(申込者数)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
小学生	5 人	10 人	14 人	15 人	8 人
中学生	26 人	27 人	50 人	29 人	26 人
高校生	27 人	22 人	35 人	59 人	27 人
大学生	1人	1人	0 人	4 人	4 人
その他	8 人	27 人	26 人	28 人	12 人
合 計	67 人	125 人	87 人	135 人	77 人

(5)ボランティアまつり

事業開始▶ 平成3年度

事業内容▶ ボランティア・市民活動への理解を深めるとともに、活動への参加を広く区民に呼びかけることを目的として開催します。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加団体	75 団体	81 団体	休止	90 団体	73 団体
来場者(延べ)	1,800 人	1,800 人	休止	1,900 人	1,200 人
参加ボランティア	150 人	140 人	休止	179 人	130 人

7-3 参加促進·活動支援

(1)ボランティア養成講座

事業開始▶ 昭和61年度

事業内容▶ 技術や技能を必要とするボランティアの育成を目的に、また、特技を活かして参加できるボランティア活動の糸口として開催しています。

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
音訳	▪朗読講習会	21 人	18 人	休止	休止	休止
デイジー講習会 (26 年度のみ)		-	17 人	休止	休止	休止
	•触図講習会	13 人	10 人	6 人	5 人	休止
	初級(昼)	24 人	32 人	32 人	27 人	35 人
	初級(夜)	27 人	37 人	37 人	28 人	29 人
手	中級(昼)	18 人	22 人	22 人	26 人	26 人
話	中級(夜)	25 人	16 人	16 人	30 人	24 人
講	上級(昼)	13 人	19 人	19 人	16 人	20 人
習	上級(夜)	10 人	12 人	12 人	11 人	15 人
会	通訳養成(昼)	11 人	7人	7人	15 人	10 人
	通訳養成(夜)	14 人	10 人	10 人	9 人	6 人
	合計	142 人	161 人	161 人	162 人	165 人

(2)傾聴ボランティア講習会

事業開始▶ 平成23年度

事業内容▶ 傾聴の技術を学び、施設などで傾聴ボランティア活動を行うことを目的としたボラ

ンティア養成講座を実施しました。全9回(区内施設にて実習1回を含む。)

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	27 人	22 人	22 人	22 人	26 人

(3)ボランティア・市民活動に関する相談と紹介

事業開始▶ 昭和61年度

事業内容▶ ボランティア活動希望者やボランティア紹介希望者 (ニード) からの相談への対応、 紹介を行っています。

事業実績(相談の状況)

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
活動	加相談	105 件	71 件	61 件	373 件	379 件
募集	個人	21 件	12 件	11 件	133 件	28 件
相談	施設等	34 件	22 件	27 件	142 件	58 件
i	計	160 件	109 件	95 件	648 件	465 件

特記事項 平成 28 年度から集計方法を変更

(4)ボランティア・市民活動団体事業助成

事業開始▶ 平成12年度

事業内容▶ ①地域に貢献し、優れた活動を行っているボランティア・市民活動団体に事業の助成を行います。

②平成22年度より地域貢献事業費助成とスタートアップ支援助成へ変更し、実施しています。

事業実績

	2 5 年度	2 6 年度	2 7 年度	28年度	2 9 年度
助成団体	23 団体	20 団体	22 団体	13 団体	15 団体

特記事項 30年度より事業中止

(5)ボランティア・NPO 団体研修費助成

事業内容▶ ボランティア・市民活動団体が活動を深め、充実させるための自主的な研修会の開催を促進するため、経費の一部を助成しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
助成団体	13 団体	14 団体	13 団体	14 団体	9 団体

(6)ボランティア連絡会

事業内容▶ ボランティア活動への理解を深めるとともに、活動への参加を呼びかけることを目的に説明会を開催しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催回数	2 回	2 回	2 回	1 回	休止
参加者数	70 団体	79 団体	70 団体	44 団体	休止

(7)学生ソーシャルアクション連絡会

事業開始▶ 平成22年度

事業内容▶ 区内の学生ボランティアの情報交換や交流を図り、学生ボランティアのネットワーク化のため、連絡会を開催しています。

事業実績(参加状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加団体数	休止	休止	休止	6 大学 8 団体	6 大学 8 団体
連絡会等開催数	休止	休止	休止	7 回	8 💷

7-4 災害ボランティア

(1)災害ボランティア養成講座の実施

事業開始▶ 平成23年度

事業内容▶ 区内における大規模災害に備え、災害ボランティア受入体制整備のため、災害発生

時に文京区社会福祉協議会に設置する「災害ボランティアセンター」の立上げ訓練

を行う。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催回数	1 🗇	1 🗇	1 回	1 回	休止
参加者数	37 人	32 人	55 人	35 人	休止

(2)災害ボランティアセンターの啓発

事業開始▶ 平成23年度

事業内容▶ 災害時に文京区社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターを広く区民 に周知するため、啓発グッズを作成し、区の防災訓練等で配布しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
作 成 数	1,000 個	1,000 個	1,000 個	1,000 個	休止

(3)城北ブロック社協災害連携事業の実施

事業開始▶ 平成26年度

事業内容▶ 城北ブロック4区社協・ボランティアセンターや災害時のボランティア活動に関わる地域関係団体、広域で支援活動を行う NPO・NGO との連携や相互理解を深め、発災時に円滑に被災支援活動を行えるよう、連携事業を開催しています。

事業実績(実施内容)

		26年度	27年度	28年度	29年度
₩ #r	· */ */-	総計 101 人	総計 54 人	総計 54 人	総計 103 人
少儿	参加者数	(うち文京区 23 人)	(うち文京区 16 人)	(うち文京区 16 人)	(うち文京区 10 人)
内	容	連携講座	連携講座	連携講座	連携講座

7-5 ボランティア支援センター運営

(1)ボランティア活動基盤づくり

事業開始▶ 昭和61年度

事業内容▶ ボランティア活動が円滑に行えるよう、ボランティア保険の加入受付や資機

材の整備を行います。

事業実績

	2 5 年度	2 6 年度	2 7 年度	28年度	29年度
保険の加入者数	5,027 人	3,331 人	4,207 人	5,548 人	5,241 人

7-6 フミコム運営

(1)活動団体のPR支援

事業開始▶ 平成15年度

事業内容▶ PRを希望する地域活動を行う団体等の活動内容について、文京区の地域活動情報 サイト「どっとフミコム」ホームページに掲載しています。

事業実績(登録数)

	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末
団体数	77 団体	85 団体	79 団体	200 団体	255 団体

特記事項 現ホームページ「どっとフミコム」は28年度より

(2)コミュニティマイスター定期相談の開催

事業開始▶ 平成28年度

事業内容▶ 地域コミュニティとの橋渡しやNPOに向けた専門性の高い活動の相談対応を行い、地域特性を活かした地域主体の活動を支援します。

事業実績(相談件数)

	28年度	29年度
件数	335 件	454 件

(3)イベント・交流会の開催

事業開始▶ 平成28年度

事業内容▶ 活動への共感の輪を広げ、さまざまな人たちが集まるイベント・交流会として「フミコム cafe」として開催します。活動の継続性や発展性を目指すために必要な情報収集・発信、ネットワーク構築を目指します。平成29年4月には、開設1周年を記念して、「ふらっとフミコム」を開催しました。

事業実績(フミコム cafe 開催回数・参加人数)

	28年度	29年度
開催回数	12 回	12 回
参加人数	435 人	507 人

(4)NPO設立、運営支援事業の開催

事業開始▶ 平成28年度

事業内容► NPOの設立入門講座や、企画・運営講座、プロボノ、ファンドレイジング講座、フミコム朝活等を開催し、団体の設立や活動継続の支援を行います。

事業実績

	28年度	29年度
開催回数	9 回	31 回
参加人数	93 人	362 人

(5)フミコムパートナー会議の開催

事業開始▶ 平成28年度

事業内容▶ フミコムのイベントへの運営協力、周知等を行う、パートナーを各種団体から募り、 定期的に会議を開催します。平成29年度見直しを図ったため未開催。

	28年度	29年度
開催回数	4 回	休止

(6)企業貢献ネットワーク会議

事業開始▶ 平成16年度

事業内容▶ 企業の社会貢献活動担当者やボランティア受け入れ施設・団体等を対象に、事例発

表、意見交換、情報交換が行える場を設け、企業と地域、企業同士のネットワーク

形成を支援し、ボランティア・市民活動、社会貢献活動への理解を深めます。

事業実績(参加状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催回数	1 回	4 回	2 回	2 回	2 回
参加者数	34 社 44 人	66 社 87 人	26 社 38 人	26 社 40 人	35 社 54 人

(7)文京区提案公募型協働事業「B チャレ」

事業開始▶ 平成29年度

事業内容▶ NPO・企業・行政・学生(学校)・ソーシャルビジネス等による地域課題解決のための

事業を募集し、その事業を実践する活動に助成をします。平成29年度は募集のみ。

8 在宅福祉の普及・啓発活動

(1)いきいきサービス

事業開始▶ 平成13年度に福祉公社から事務移管

事業内容▶ ①いきいきサービスを利用する場合は、利用会員の登録が必要です。

利用会員の登録は、区内にお住まいの方で、以下のいずれかに当てはまる方です。

- (ア) おおむね60歳以上の方
- (イ) 何らかの障害のある方
- (ウ) ひとり親家庭の児童
- (エ) 妊産婦

②協力会員が、家事援助・介護援助等のホームヘルプサービス事業を実施します。協力会員の登録要件は、利用会員の自立を援助するという、いきいきサービスの趣旨に賛同し、健康な方であれば、資格などの条件を問いません。

③サービスの内容

区分	内容	利用料及び謝礼金
	食事の支度・後片付け、衣類の洗濯・補	
ホームヘルプ	修、屋内の掃除、買い物、会員入院時の家	1 時間
サービス	事援助、外出介助、産前・産後の家事、そ の他の家事に関する援助。	910~980 円
複数介護援助	##0 - 0 \ DH	1 時間
サービス	一世帯2人の介助。	1,190~1,260円
十月吟 共丽山	普段の掃除では出来ない所(窓・ガスレン	1 時間
大掃除、草取りサービス	ジ等)を行います。	1 人につき
サービス	庭の草取りの広さは、66 ㎡程度までです。	1,000~1,100 円

事業実績(利用会員数の推移)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
利用会員	226 人	235 人	253 人	232 人	199 人
協力会員	87 人	100 人	125 人	130 人	158 人

事業実績(延べ利用時間)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
家事援助	7,375 時間	7,551 時間	7,333 時間	7,340 時間	7,095 時間
介護援助	679 時間	241 時間	237 時間	192 時間	303 時間
大掃除等	549 時間	541 時間	709 時間	709 時間	475 時間

(2)登録時説明会(協力会員対象)

事業開始▶ 平成13年度に福祉公社から事務移管

事業内容▶ 協力会員として活動するための説明を実施しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	21 人	16 人	29 人	22 人	38 人

(3)在宅福祉活動研修(協力会員対象)

事業開始▶ 平成13年度に福祉公社から事務移管

事業内容▶ 協力会員を対象に、在宅福祉に必要な高齢者の健康管理や介護、食事づくりなど の研修を行っています。

(2前) [8 年 [1] 2 (4 . 5

事業実績(研修の開催と参加状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	52 人	37 人	79 人	95 人	53 人
開催回数	3 回	3 回	3 回	3 回	3 回

(4)協力会員交流会開催

事業開始▶ 平成13年度に福祉公社から事務移管

事業内容▶ 協力会員の情報交換と相互交流を図ることを目的に交流会を開催しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	41 人	35 人	27 人	35 人	31 人
開催回数	1 🗇	2 回	2 回	2 回	2 回

9 権利擁護センター(あんしんサポート文京)

平成13年10月1日設置。あんしんサポート文京では、高齢者、障害者等が安心して地域社会での生活を続けられるように、各種の支援を行い、地域福祉の向上に努めています。

(1)福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利擁護事業)

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ ①判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等が地域で安心して生活を続けることができるよう、福祉サービス利用援助(日常的金銭管理、重要書類預かりサービス)事業を実施しています。

②サービス内容

(ア) 福祉サービスの利用援助(福祉サービス利用援助事業のみ)

福祉サービスの利用手続きの援助、福祉サービスについての情報提供、福祉サービス利用料の支払い手続きなどを行います。

(イ) 日常的金銭管理サービス

年金・福祉手当の受領手続き、税金・社会保険料・公共料金・医療費・家賃等の支払い手続き、日常生活に必要な預金の払戻し・預け入れ・解約手続きの援助を行います。

(ウ) 書類等の預かりサービス

年金証書、預貯金通帳、権利証、保険証書、実印、銀行印等を銀行の貸金庫にて預かります。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
契約件数	30 件	43 件	40 件	46 件	39 件

(2)財産保全管理サービス

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ 在宅で生活をしている概ね60歳以上の高齢者及び身体障害者等で、財産の保全・ 管理が困難で、かつ判断能力を有する方を対象に、財産保全管理サービスを実施し ています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
契約件数	29 件	29 件	25 件	25 件	16 件

(1)(2)共通

①利用料金(福祉サービス利用援助事業・財産保全管理サービス共通)

1 🗓	1 時間まで	800円
以降	30分まで毎に	400円

(援助にかかる交通費等は別途、実費が必要です)

②生活支援員が福祉サービス利用援助事業、財産保全管理サービスともに、利用者宅を訪問し援助にあたります。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
支援員数	17 人	21 人	21 人	25 人	19 人

(3)福祉サービスに対する苦情申し立てへの支援

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ 福祉サービス利用者を介護する事業者に対する苦情等を受け付け、サービス提供事業者等とともに、その解決を図ることにより、よりよい福祉サービスが受けられるよう支援に努めています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
相談件数	9 件	1 件	0 件	12 件	5 件

(4)福祉サービス苦情等解決委員会

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ 公正かつ中立的な立場で、福祉サービスに関する苦情等を迅速に解決するため、法 曹、医療関係者、学識経験者、民生・児童委員、消費生活相談員で構成する苦情解決 委員会を設置しています。

(5)成年後見制度の利用支援

事業開始▶ 平成19年度

事業内容▶ 成年後見制度や任意後見制度の利用に関する相談に対応するなど、利用支援に努めます。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
相談件数	273 件	338 件	407 件	517 件	886 件

(6)法人後見業務の実施

事業開始▶ 平成22年度

事業内容▶ 成年後見人等の候補者がなく、一定の条件を満たす方について、社会福祉協議会が 後見人等となる法人後見事業を行います。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
受任中の件数	7 件	7 件	7 件	8 件	8 件

(7)成年後見制度費用助成事業の実施

事業開始▶ 平成22年度

事業内容▶ 成年後見制度の利用に要する費用を負担することが困難である方に対して、費用を 助成します。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
助成件数	1 件	1 件	0 件	2 件	O件

(8) 法律相談の実施

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ 福祉サービスに関するトラブルや高齢者、障害者の日常生活上の法律に関する事項に対して、弁護士による法律相談(個別相談、要予約)を毎月1回実施しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
相談件数	15 件	12 件	10 件	16 件	14 件

(9)成年後見制度相談

事業開始▶ 平成19年度

事業内容▶ 成年後見制度、遺言、相続など、家族・財産法に関する事柄に対して弁護士・司法 書士による相談会(個別相談、要予約)を毎月2回実施しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
相談件数	26 件	36 件	31 件	25 件	29 件

(10)成年後見人サポート事業

事業開始▶ 平成20年度

事業内容▶ 既に後見人になっている方やこれからなる方に対して、成年後見人講座等を開催しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催回数	2 回	2 回	2 回	2 回	4 回
参加者数	29 人	26 人	33 人	16 人	34 人

(11)成年後見学習会

事業開始▶ 平成21年度 (平成13~20年度までは「講演会」として開催)

事業内容▶ 成年後見制度、権利擁護に対する知識、関心を深めることを目的に区民を対象とした学習会を開催し、知識習得の機会を提供しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催回数	6回	6 回	6 回	6 回	6回
参加者数	123 人	107 人	90 人	114 人	142 人

(12)成年後見制度推進機関ケース会議

事業開始▶ 平成24年度

事業内容▶ 社会福祉協議会、地域包括支援センター、行政職員、専門職からなる会議を毎月開催し、権利擁護、成年後見制度の利用に関する困難ケース等について検討しています。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開催回数	12 回	12 回	12 回	9 回	6 回

10 歳末・地域福祉たすけあい運動

事業開始▶ 昭和29年度

事業内容▶ ①社会福祉法人東京都共同募金会及び社会福祉法人東京都社会福祉協議会の主唱により募金会が主催する歳末たすけあい運動に協力し、文京区内で「歳末・地域福祉たすけあい募金」を募り、地域福祉活動の推進を図ることを目的としています。②募金活動は、町会・自治会、民生・児童委員協議会、文京区等の協力を得て行っています。

③これを原資として、地域福祉活動推進に活用しています。

事業実績(募金額の推移)

	_		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
件		数	14,693 件	14,919 件	14,631 件	14,069 件	14,042 件
募	金	額	15,369,567 円	15,210,750 円	14,610,974 円	14,445,858 円	14,373,656 円

11 生活福祉資金等貸付制度

(1)福祉資金·緊急小口資金·教育支援資金

事業開始▶ 昭和30年度(平成2年度に世帯更生資金から名称変更、平成21年10月から制度の見直し) 事業内容▶ ①事業の実施主体は、東京都社会福祉協議会です。

②生活福祉資金貸付制度は、所得の少ない世帯や障害者、療養または介護を要する高齢者のいる世帯(所得制限あり)に資金を貸付け、その経済的自立と生活の安定を図ることを目的としています。

③資金の概要

下記の④に定める具体的な利用目的がある場合、必要な資金を貸付けます。

- (ア) 他の金融機関や公的貸付・助成制度が受けられる場合は、そちらが優先と なります。
- (イ) 既に支払いを終えた経費については、貸付を行いません。
- (ウ) 原則として連帯保証人が必要です。また、民生委員による面接が必要です。

④資金の種類

- (ア) 福祉費(生業・技能習得・出産・葬祭・転宅・住宅・障害者自動車購入費・ 療養・介護等資金・災害援護資金)
- (イ) 緊急小口資金 (医療費、給与等の盗難、年金・失業給付等の支給開始まで の生活費等)
- (ウ) 教育支援資金(入学金・授業料)
- ⑤利率及び返済方法
- (ア) 利率:保証人有なら無利子、無なら年1.5%(緊急小口資金・教育支援資金は無利子)
- (イ) 返済:元利均等の月賦返済(据置期間あり)

事業実績(新規件数と金額)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
- 	10 件	13 件	6 件	7 件	12 件
教育支援資金 	15,534,000 円	15,465,000 円	19,972,000 円	15,354,500 円	45,109,000 円
行业次会	10 件	5 件	6 件	5 件	3 件
福祉資金	4,829,000 円	2,263,340 円	2,657,610 円	1,709,770 円	384,000 円
取 色 小 口	5 件	5 件	3 件	3 件	1 件
緊急小口	450,000 円	400,000 円	180,000 円	246,000 円	100,000 円
合計件数	25 件	23 件	15 件	15 件	16 件
合計金額	20,813,000 円	18,128,340 円	22,809,610 円	17,310,270 円	45,593,000 円

(2)総合支援資金

事業の実施主体は、東京都社会福祉協議会です。日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の建て直しのために、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸付を行います。

①対象者:失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援(就労支援、家計指導等)と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯であって、次のアからオのいずれの条件にも該当する世帯。

- (ア) 低所得者であって、収入の減少や失業などにより生活に困窮し、日常生活の維持が困難に なっていること。
- (イ) 借入申込者の本人確認が可能であること。
- (ウ) 現に住居を有していること。または、住宅確保給付金の申請を行い住宅の確保が確実に見 込まれること。
- (エ) 実施主体が貸付及び関係機関とともに支援を行うことにより、自立した生活を営めること が見込まれ、償還を見込めること。
- (オ) 失業等給付、職業訓練受講給付金、生活保護、年金等の公的な給付または公的な貸付を受けることができず、生活費を賄うことができないこと。

(2-1)生活支援費

事業開始▶ 平成21年度

事業内容▶ ①貸付限度額

- (ア) 複数世帯:月額20万円以内の必要額
- (イ) 単身世帯:月額15万円以内の必要額
- ②貸付期間:原則6か月以内(初回申請は3か月以内)
- ③連帯保証人:原則として、連帯保証人が必要。立てられない場合は有利子での貸付になります。

④利率及び返済方法:連帯保証人を立てた場合は無利子、立てられない場合は年 1.5%の有利子。返済は貸付期間終了後6か月の据置期間を 経て、10年以内で償還(最終償還70歳)します。

事業実績(貸付実績)

	25年度	26年度	26年度 27年度		29年度
申込件数	6件	3 件	1 件	2 件	2 件
貸付件数	6 件	2 件	1 件	2 件	2 件
決 定 額	2,458,000 円	726,000 円	664,000 円	745,000 円	780,000 円

(2-2)住宅入居費

事業開始▶ 平成21年度

事業内容▶ ①対象者:住宅確保給付金申請者のみ

②対象経費

(ア) 敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶ為に必要な費用

(イ) 入居に際して当初の支払を要する賃料、共益費、管理費等

③貸付限度額:40万円

事業実績(貸付実績)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
申込件数	0 件	0 件	0件	0 件	0 件
貸付件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
決 定 額	0 件	0 円	0 円	0 円	0 円

(2-3)一時生活再建費

事業開始▶ 平成21年度

事業内容▶ ①対象者:生活支援費又は住宅確保給付金の申請者のみ。

②対象経費

(ア) 生活を立て直すために低家賃の住居へ転居が必要な場合の転居費用、 家具什器費等

(イ) 公共料金等滞納の場合の支払い費用等

③貸付限度額:60万円

事業実績(貸付実績)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
申込件数	2 件	1 件	0 件	1 件	0 件
貸付件数	2 件	0 件	0 件	1 件	0 件
決定額	244,000 円	0 円	0円	127,300 円	0 円

(3)不動産担保型生活資金

事業の実施主体は、東京都社会福祉協議会です。現在お住いの自己所有の不動産(土地・建物)に、 将来にわたって住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、その不動産を担保として生 活資金を貸し付ける制度です。

事業開始▶ 平成15年度

事業内容▶ ①対象者:生計中心者であって、次の全てに該当する方です。

- (ア) 借入れ申込者が単独で所有している不動産に、居住している世帯。
- (イ) 居住している不動産に、賃貸借権等の利用権及び抵当権等の担保が設定さ ていないこと。
- (ウ) 同居人と認められるのは、配偶者、本人若しくは配偶者の親。
- (エ) 世帯構成員が原則として65歳以上であること。
- (オ) 区市町村民税が非課税及び均等割課税程度の低所得世帯
- ②貸付限度額:借入れ申込者が現に居住している土地の評価額に基づき、東京都社会福祉協議会会長が定めた額です。評価額の70%まで(評価額の最低基準1,500万円以上)で、月額(原則として)30万円以内です。 医療費等の支出が生じた場合は、臨時増額申請書を提出し、東京都社会福祉協議会会長が認めた場合は、臨時増額ができます。
- ③貸付期間:3年以上で貸付元利金が貸付限度額に達するまでの期間または契約終了まで。
- ④連帯保証人:原則として1名(推定相続人であること)必要です。
- ⑤利率:金利は、初回の貸付金交付日の属する月から36か月毎の期間を単位として、年度毎に3%又は当該年度における4月1日時点での銀行の長期プライムレートのいずれか低い方を基準として、東京都社会福祉協議会会長が定めます。
- ⑥契約の終了:借受人が死亡したとき(ただし、同居の配偶者が貸付契約を継承したときを除く)又は借受人が貸付契約を解約したとき及び、東京都社会福祉協議会会長が解約した時です。
- ⑦返済方法:契約の終了時、据置期間が3カ月あり、償還期間(返済期限)になります。借受人(借受人死亡の場合はその相続人)及び連帯保証人には、貸付元利金を一括して償還していただきます。償還期限の翌日より償還が完了するまでの間は、延滞利子(年5%)が発生します。

事業実績(貸付実績)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
申込件数	0 件	0 件	1 件	0 件	0 件
貸付件数	0 件	0 件	1 件	0 件	0 件
決 定 額	0 円	0円	40,600,000 円	0円	0 円

(4)要保護世帯向け不動産担保型生活資金

事業の実施主体は、東京都社会福祉協議会です。

事業開始▶ 平成19年度

事業内容▶ 自宅を所有する要保護の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付行うことにより、その世帯の自立を支援し、生活保護の適正化を図ることを目的としています。

事業実績(貸付実績)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
調査件数	1 件	1 件	0 件	1 件	0 件
貸付件数	1 件	0 件	0 件	1 件	0 件
決 定 額	9,100,000 円	0 円	0円	11,550,000 円	0 円

(5) 臨時特例つなぎ資金

事業開始▶ 平成21年度

事業内容▶ ①対象者:住居喪失の離職者の方で次のアとイの貸付要件を満たす方。

- (ア) 公的給付制度又は離職者を支援する公的給付制度の申請を受理されている 方で、その給付開始までの生活に困窮している方。
- (イ) 本人名義の金融機関の口座を有している方。
- ②貸付内容:10万円以内、無利子、連帯保証人不要。

事業実績(貸付状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
申込件数	0 件	1 件	0 件	0 件	0 件
貸付件数	0 件	1 件	0 件	0 件	0 件
決 定 額	円 0	100,000 円	0円	0 円	0 円

12 受験生チャレンジ支援貸付事業

(1)受験生チャレンジ支援貸付事業

事業開始▶ 平成23年度

事業内容▶ ①文京区からの受託事業です。

②学習塾等の費用および高校・大学等の受験料を無利子で貸し付けます。また、高校、大学等に入学した場合、返済が免除されます。

(ア) 学習塾等:20万円

(イ) 受験料:

A) 中学3年生またはこれに準じる方-27,400 円を上限(対象となる高等 学校等の受験料)

※1 度で4回分の受験料まで貸付できます。1回分の受験料は23,000 円上限

B) 高校 3 年生またはこれに準じる方-8 万円を上限(対象となる大学等の 受験料)

事業実績(貸付状況)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
貸付件数	108 件	145 件	89 件	125 件	106 件	
決定額	13,537,900 円	16,937,400 円	10,561,400 円	14,065,200 円	12,565,600 円	

13 みまもり訪問事業

(1)みまもり訪問事業

事業開始▶ 平成23年度

事業内容▶ ①高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、社会福祉協議会に登録している「みまもりサポーター」(地域の住民の方)が月2回程度、玄関先での声かけを行います。様子がいつもと異なる場合は関係機関と連携して対応します。

②対象:次のアとイの両方に該当する方

(ア)65歳以上の一人暮らしの方、高齢者のみの世帯の方、または日中独居の方 (イ)介護保険のサービスやその他安否確認を目的とする制度を利用していない方

③費用:無料

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
サポーター数	44 人	51 人	60 人	54 人	55 人
利用者数	79 人	86 人	87 人	62 人	67 人

14 小地域福祉活動の推進

(1)地域福祉コーディネーターの配置

事業開始▶ 平成24年度

事業内容▶ ①地域における新たな支えあいの仕組みづくりを推進し、地域福祉の向上を図る小地域福祉活動を推進するため、地域福祉コーディネーターを各地区に配置しています。

②配置の経緯

平成24年度駒込地区1名配置

平成26年度富坂地区1名配置

平成27年度大塚地区・本富士地区各1名配置

平成28年度各地区1名増員し2名体制に(生活支援コーディネーターと兼務)

③具体的活動内容

- (ア) 直接支援:地域福祉コーディネーターが当事者へ直接関わること
- (イ) 間接支援:地域福祉コーディネーターが当事者や企画などのために他 の機関や団体と協働・相談すること
- (ウ) 地域支援:資源開発やネットワーク形成に関すること
- (エ) 人材育成:ボランティアや学生の相談・育成に関わること
- (オ) 啓発:地域福祉コーディネーターのPRなど

④活動成果

- (ア) 地域福祉コーディネーターによる住民と多様な専門の関係者によるネット ワーク形成。
- (イ) 行政や地域の資源と連携して行う地域組織への支援。
- (ウ) 多種多様な担い手による居場所づくり。

事業実績(相談件数)

	25年度		263	26年度		27年度		28年度		年度
	個人より	団体より	個人より	団体より	個人より	団体より	個人より	団体より	個人より	団体より
駒込地区	75 件	13 件	66 件	15 件	49 件	12 件	43 件	30 件	42 件	29 件
富坂地区	_	-	52 件	56 件	44 件	15 件	64 件	53 件	35 件	44 件
大塚地区	_	-	-	-	94 件	72 件	90 件	94 件	64 件	56 件
本富士地区	_	1	1	1	37 件	33 件	41 件	74 件	37 件	51 件
合計	75 件	13 件	118 件	71 件	224 件	132 件	238 件	251 件	178 件	180 件

事業実績(活動件数)

于木大帜(加:	-73 1 22 17											
		254	年度			264	年度			274	年度	
	直接	間接	地 域	啓発	直接	間接	地域	啓発	直接	間接	地域	啓発
	支 援	支 援	支 援	活動	支 援	支 援	支 援	活動	支 援	支 援	支 援	活動
駒込地区	229	637	626	34	429	689	656	55	175	353	474	37
富坂地区	_	_	_	_	123	488	747	88	192	585	1,210	144
大塚地区	-	-	-	-	-	-	-	-	413	874	825	53
本富士地区	ı	_	ı	ı	_	1	_	ı	155	490	498	56
合計	229	637	626	34	552	1,177	1,403	138	935	2,302	3,007	290
н н і	220	007	020	0-1	002	1,177	1,400	100	300	2,002	0,007	200
Пні	220		<u> </u>	04	002	•	<u> 1,100</u> 年度	100	300	2,002	0,007	200
1111	直接			啓発	直接	•		啓発	300	2,002	0,007	200
		284	年度			294	年度		300	2,002	0,007	200
駒込地区	直接	28 ² 間接	年度 地域	啓発	直接	29 ² 間接	年度 地域	啓発	300	2,002	0,007	200
	直接支援	28 ² 間接 支援	年度 地域 支援	啓発 活動	直接支援	29 ² 間接 支援	年度 地域 支援	啓発 活動	300	2,002	0,007	200
駒込地区	直接 支援 256	28 ² 間接 支援 548	中度 地域 支援 1,203	啓発 活動 72	直接 支援 230	29 ² 間接 支援 454	中度 地域 支援 1,420	啓発 活動 95	300	2,002	0,007	200
駒込地区 富坂地区	直接 支援 256 181	28 ² 間接 支援 548 824	中度 地域 支援 1,203 1,797	啓発 活動 72 181	直接 支援 230 149	29年 間接 支援 454 404	中度 地域 支援 1,420 1,447	啓発 活動 95 56	300	2,002	0,007	200

(2)地域の支え合い体制づくり推進事業

(2-1)地域の居場所づくり「つどい~の」

事業開始▶ 平成29年度

事業内容▶ 地域の課題解決を目的とし、参加者同士の交流を深める活動を行いながら、地域の 皆さんが誰でも自由に集うことができる居場所づくり行うため、運営する団体に補助金を交付します。助成額の上限は10万円です。

	29年度
「つどい~の」か所数	5か所
開催回数	140回
参加者数	2,264 人

(2-2)地域の居場所確保事業

事業開始▶ 平成28年度

事業内容▶ 地域の住民が集える場を構築するため、所有している土地や建物を、専ら地域の居場所として利用に提供している者に対し、提供する面積に応じた土地・建物の固定

資産税等を助成します。助成額の上限は30万円です。

事業実績

	28年度	29年度	
助成件数	2件	2件	

15 介護予防日常生活支援総合事業

(1)生活支援コーディネーターの配置

事業開始▶ 平成28年度

事業内容▶ ①高齢者が可能な限り地域において繋がりや生きがい、さらには役割を持って自立 した日常生活を営むことを支援するため、地域支援事業の包括的支援事業に位置づ けられた生活支援体制整備事業を行いました。

②活動実績:

- (ア) 生活支援等サービスの体制整備
 - A) 資源把握と活動者ニーズ分析のためのアンケート調査
 - B) 「かよい~の」効果測定のための参加者アンケート調査
 - C) サービス支援体制整備により実現を目指すべき活動の検討
 - D) 通いの場「かよい~の」の要綱、手引き等の作成
- (イ) 普及啓発活動
 - A) 報告書作成のための分析項目検討
 - B) 資源マップ作成のためのプレ調査の方法検討と実施
- (ウ) サービスの担い手の発掘・育成
 - A) アンケート調査による通いの場実施可能性の高い団体の把握、ヒアリング
- (エ) 地域の各団体のネットワーク構築
- (オ) 生活支援コーディネーター会議への参加

(2)住民主体の通いの場「かよい~の」

事業開始▶ 平成29年度

事業内容▶ 介護予防のための体操等を行いながら、住民同士の助け合いや支え合い活動を行う

団体に補助します。補助金上限は18,000円/月~22,000円/月(参加者

数等により)

事業実績

29年度	
かよい~の数	16 か所
開催回数	683 回

16 その他の地域福祉事業

(1)屋外生活者緊急援護

事業開始▶ 昭和28年度

事業内容▶ 屋外生活者に、文京区(生活福祉課)を通じて入院時の日用品及び緊急時の交通費

を支給しています。

事業実績

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
支給件数	806 件	685 件	696 件	587 件	514 件

17 組織運営

(1)理事会

事業内容▶ 理事会: 理事10名以上12名以内(会長1名、副会長2名、常務理事1名)、監事3名以内。

事業実績(開催回数)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
理 事 会	3 回	5 回	3 💷	5 回	4 回

(2)評議員会

事業内容▶ 評議員会:15名以上20名以内。

事業実績(開催回数)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
評議員会	3 回	3 回	3 回	4 回	4 回

(3)評議員選任·解任委員会

事業内容▶ 5名(監事2名、事務局員1名、外部委員2名)。

事業実績(開催回数)

	28年度	29年度
評議員選任 · 解任委員会	2 💷	1 🗇

18 調査研究・連絡調整

(1)調査研究:研修

社会福祉協議会の活動に関する調査研究及び社協会員の研修・研究活動を行っています。

(2)情報交換•連絡調整

城北ブロック(文京、台東、北、荒川区社会福祉協議会)との情報交換、区内福祉関係団体等の総会、連絡会等への参加、都内社会福祉協議会役員会、事務局長会等を通じての情報交換、連絡調整に努めています。

19 広報活動

(1)広報紙の発行

- ①文京区社会福祉協議会の事業等を広く区民に周知し理解を得るため「文社協だより」を発行し、町会による全戸配布を行います。
- ②発行に当たっては、編集委員会を開催しています。
- ③発行は、年6回です。(奇数月発行)

(2)機関誌「文社協」の発行

文社協の事業内容、会員名簿等を作成し、会員に配付します。(年1回7月発行)

(3)区報等でのPR

「区報ぶんきょう」で事業等のPRを行います。また、パンフレットの作成、掲示板の活用などPRに努めます。

(4)ホームページの運営

- ①文京区社会福祉協議会の事業について P R するために、インターネットによる地域福祉に関する 身近な情報の発信に努めています。
- ②Twitter・Facebook による、行事開催等の情報発信に努めています。

(5)文京区観光写真コンクール事業への支援

文京区観光協会が主催する観光写真コンクールに協賛しています。

20 財源確保

(1)会員の加入促進

事業内容▶ 正会員(民生・児童委員)の協力を得て、戸別訪問による会員の加入促進に努めています。(法人会員含む)

事業実績(会員数)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
正会員	197 人	196 人	198 人	194 人	197 人
賛 助 会 員	2,265 人	2,204 人	2,134 人	2,023 人	1,889 人
特別賛助会員	188 人	181 人	189 人	176 人	170 人
合 計	2,650 人	2,581 人	2,521 人	2,393 人	2,059 人

(2)愛のたすけあい箱(募金箱)

事業開始▶ 平成13年度

事業内容▶ 文京区商店街連合会の協力を得て、室内用「愛のたすけあい箱」の設置を行って

います。

事業実績

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
設置	数	72 店舗	74 店舗	81 店舗	78 店舗	82 店舗
募金	額	278,325 円	219,090 円	108,426 円	290,818 円	237,826 円

特記事項 各年度末の状況。